

生涯を通じて健康で活力ある生活を送るための基礎を培う取組の 充実に向けて



川崎市教育委員会学校教育部
健康教育課長 日笠 健二

川崎市教育委員会では、本市の教育の基本理念や教育委員会の取組内容等を示した「かわさき教育プラン」を平成 17 年に策定し、その後平成 27 年に「第 2 次川崎市教育振興基本計画かわさき教育プラン（以下「教育プラン」）」を新たに策定して、子どもの実態や激しく変化する社会情勢等を踏まえ、本市の教育施策を総合的かつ体系的に推進しています。

「教育プラン」の基本理念は、「夢や希望を抱いて生きがいのある人生を送るための礎を築く」としており、未来の川崎でいきいきと活動する市民の育成を、教育の力で実現するために、新しい時代に向けた教育施策を推進しているところです。

健康教育課としては、この「教育プラン」の中で、主に「健やかな心身の育成」「安全教育の推進」に係る事業について取り組んでおります。特に「健やかな心身の育成」のためには、たくましく生きるための健康な体や体力を育んでいく必要があります。「子どもの体力向上推進事業」「健康教育推進事業」を中心に、生涯を通じて健康で活力ある生活を送るための基礎を培う取組を推進しております。

健康教育の推進につきましては、健やかな学校生活を送るため、学校保健法に基づく各種健康診断を適正に実施するとともに、望ましい生活習慣の確立や心の健康保持、喫煙・飲酒・薬物乱用防止等の健康教育の充実に向けて取り組んでおります。また、スクールヘルスリーダー派遣事業として、経験豊かな退職養護教諭を経験の浅い養護教諭が配置されている学校へ定期的に派遣し、課題に適切に対応できる養護教諭の育成及び支援体制の充実を図っております。

これらの取組を通して、自らの健康に関心を持ち、良い生活習慣を維持・向上させる自己管理能力を身につけていく等、子どもたちの心身の調和的発達を推進していきたいと考えております。

今後も、皆様との連携を図りながら、より充実した取組を進めていきたいと考えておりますので、ご支援をどうぞよろしくお願いいたします。